



岐阜盲学校キャラクター「あいパンダ」

アイアイ通信

NO. 4

見え方の相談支援センター アイアイ教室
(岐阜盲学校内)

令和8年3月23日

今年の冬は何度も雪が降りました。2月の後半に3月並みの陽気が続いたと思ったら、3月に入って寒の戻り。寒暖差で体調がすぐれない方も多いことでしょう。皆様、いかがお過ごしですか。

さて、アイアイ教室は、今年度から月に2回の開催となり、開催日には必ず来てくれるお友達が増えました。少しずつ成長していく子どもたちの姿に、私たちスタッフもずいぶん励まされ、元気な気持ちになりました。

来年度も月2回の開催ですが、開催する日を二日連続ではなく、間を空けて実施することになりました。月2回参加できるように予定をしていただければと期待しています。4月末から開催し、学校が夏休みの8月にも1回開催する予定です。詳しい日程については別紙をご覧ください。多くのお友達が元気にアイアイ教室に参加してくれることをスタッフ一同楽しみにしています。

1月～3月のアイアイ教室



節分。豆の代わりにお手玉を鬼の絵めがけて投げました。赤鬼はどこにいるかな？鬼にお手玉が当てられるかな？鬼のところまで行ってバンバンたたくのもありますよ。



楽器を使い終わったら、入っていた缶の中にきちんと戻します。でも、入れたらまた出したくなっちゃうね。入れたり出したるのっておもしろい！



理学療法士が来校。アトバイスを受けました。



『きんぎょがにげた』を読みました。金魚はどこにいるかな？絵を隅々までよく見て…「あっ、ここにいたよ！」



※※ 令和8年度 見え方の相談支援センターの主な行事 ※※

※アイアイ教室

- ・岐阜盲学校2階「幼児相談室」にて毎月開催
- ・月2回（水曜日1回、木曜日1回）10時50分～12時30分
- ・8年度の開催日は、別紙をご覧ください。ご確認の上、事前に電話での予約をお願いします。
- ・開催日は変更することがあります。見え方の相談支援センターホームページまたは電話にて最新の情報をご確認ください。

※目に関する相談会

- ・目のことで心配のあるご本人とご家族を対象に相談に応じています。
- ・必要に応じて関係する機関とも連携をとります。
- ・相談には、眼科医、岐阜大学の名誉教授、視能訓練士、眼鏡士、視覚障がい者の生活訓練などを行う訓練士など専門家がチームで応じます。
- ・視覚障がい児者の支援に役立つグッズや教材教具の紹介も行っています。
- ・8年度の開催日時、開催場所、申し込み方法などは別紙をご覧ください。（見え方の相談支援センターのホームページからも申し込めます。）
- ・県内の幼稚園、保育園等には4月以降に案内を送付します。

※その他 支援訪問など

関係する幼稚園や保育園、療育センター等を訪問して、視覚障がいのある子どもたちが安全に過ごせるように環境を整える、教材教具を工夫するなどの支援を行っています。

訪問は、要望に応じて随時行っています。希望される場合は、見え方の相談支援センターまでお電話ください。

※相談はすべて無料です。まずはお電話ください！



お問い合わせ

見え方の相談支援センター(岐阜盲学校内)
電話番号：058-262-1271